**2022年度　サントリー文化財団**

**「海外出版助成」申請書**

公益財団法人サントリー文化財団

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者氏名 | フリガナ　 | 　　　　　　　　　　歳 |
|  |
| 所属機関・職名 |  |

理事長　鳥 井　信 吾 殿　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2022年　　月　　日

私は、貴財団作成の申請要項記載事項に同意して、下記のとおり申請します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請図書タイトル | 外国語 |  |
| 申請図書で使用する言語： |
| 日本語 |  |
| 出版社 | 出版予定　　　　　　年　　　月 |

申請額の上限は総費用の２分の１かつ100万円です。ただし、英語への翻訳出版の場合は、総費用の3分の2かつ200万円が上限です。

|  |  |
| --- | --- |
| 助成申請額２ページ目(a) | 万円　 |
| 総費用２ページ目(ｂ) | 万円　 |

１．著者または編者

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | フリガナ |
|  |
| 所属機関・役職 |  |
| 経歴： |

|  |
| --- |
|  |

２．申請図書出版の意義

３．出版計画

|  |  |
| --- | --- |
| 出版予定形態 | □ハードカバー |
| □ペーパーブック |
| □電子書籍 |
| □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 予定発行部数 |  |
| 予定ページ数 |  |
| 予定価格 |  |
| 原稿（翻訳）完了時期 |  |
| 出版予定時期 |  |
| 著作権処理状況 |  |
| 配布計画＊電子書籍の場合は販売を予定する電子書籍ストアなど、公開方法を明記ください。 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 助成申請額(a) |  万円 |  換算レート 　　 　 　　　　  | 通貨単位 |
| 1　　　　＝　　　　円 |  |
| 助成金の使途または助成申請額の根拠（広告･営業費等は除く） |
|  |
| 明細（広告･営業費等は除く）＊印刷費　＊製本費　＊用紙代　＊編集･校閲費　＊翻訳費　＊その他（詳細明記） |
| 図書制作の総費用（b） | 万円 |

４．図書制作にかかる総費用と助成申請額

５．他機関からの助成

|  |  |
| --- | --- |
| 機関名 |  |
| 助成決定時期 |  |
| 助成申請額＊　(万円) |  |

＊助成決定済みの場合は決定額

６．出版社

|  |  |
| --- | --- |
| 社名 |  |
| 代表者名 |  |
| 担当者名 |  |
| 住所 |  |
| ＴＥＬ |  |
| e-mail |  |
| 年間刊行点数＊ |  |
| 年間売り上げ |  |
| 主たる取り扱い分野など |  |

＊日本の出版社の場合は、外国語の年間刊行点数および本申請図書で使用する言語の年間刊行点数も記入。

７．翻訳者

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| フリガナ |  |
| 所属機関・役職 |  |
| 年齢 |  |
| 経歴 |  |
| 主な翻訳 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 連絡先 | 所属機関 | 〒 |
|
|
| TEL　　　 | FAX　　　　 |
| 自宅 | 〒 |
|
|
| TEL　　 | 携帯　　　  |
| 郵便物送付先は、□所属機関　/ □自宅　を希望　（いずれかに レ、または不要な方を削除） |
| E-mail　　 |  |
| 経歴 |
|  |
|
|
|

８．申請者

**チェックリスト**

□内容についての具体的な説明・趣旨、その言語で出版する意義などをまとめた文書。（A4サイズ1枚）

□助成を得た場合に、申請図書が確実に翻訳・出版されることを保証する旨の、出版社との取り決め

（コピーでも可）

※翻訳についてのみの助成の場合も必要

　※英語・日本語以外のものは翻訳も添付のこと

□申請図書制作にかかる総費用の見積明細書（印刷・製本会社発行のもの）

　　※翻訳についてのみの助成申請の場合は、翻訳費の見積と総費用の見積の双方が必要

※英語・日本語以外のものは翻訳も添付のこと

□翻訳出版の場合：日本語の原著（コピーによる目次、序章などの抜粋でも可）

□日本語以外での書き下ろしの場合：目次

□共著の場合：執筆者リスト

□第三者からの推薦書または意見書（A４サイズ1枚）

　　※英語・日本語以外のものは翻訳

□全ての書類を簡易書留にて郵送及び、申請書（PDFファイル）はＥ-mailでも送付

**アンケート(任意)：本プログラムをどのように知りましたか？**

|  |
| --- |
|  |